

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03030001

教育委員会事務局

社会教育課

事務事業	050801 郷土の森体験棟管理運営事業					
	施策体系	050212 (生涯学習)生涯学習活動の促進				
	事業区分1	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	団体		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	郷土の森及び郷土の森学習体験等					
事務事業目的	郷土の森を市民協働のもと整備し、利活用を図り、市民の学習、体験の場とする。					
事務事業内容	「橋本ひだまり倶楽部」との連携を図り、「郷土の森学習体験棟」を拠点として、里山整備のモデルとしての「郷土の森」をより多くの市民の協力を得て整備したり、利活用する中で市民の学習や体験の場とする。					
計画法令	橋本市都市公園条例及び施行規則、郷土の森整備基本計画					
成果指標	1. 年間施設稼働率 2. 年間使用料収入					
活動指標	1. 利用者数 2. 開館日数					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[%]	56.16	53.28	52.45	36.71
	成果指標2	[円]	0.00	4,200.00	41,580.00	49,680.00
	活動指標1	[人]	1,939.00	2,670.00	2,743.00	2,749.00
	活動指標2	[日]	205.00	195.00	192.00	134.00
	活動指標3	[]				
成果効果	<p>学習体験棟等の維持管理及び運営は橋本ひだまり倶楽部に委託しており、市民協賛の理念のもと運営されている。橋本ひだまり倶楽部は独自に国県から補助金を受ける等で自己資金を確保し、郷土の森の保全に努めている。</p> <p>また、豊かな自然がある郷土の森を活動拠点に、四季を感じられる活動体験を行うことで、参加者は普段の生活では体験できない自然体験を経験することができた。</p>					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	平成30年度からは、委託先が変更することから、多くの市民に活用していただくよう、民間団体や市外の活動にも利用を拡大させていく。また、委託先の変更により、貸館等の業務内容についても整理していく必要がある。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	4	41	50	
		一般財源	(5)	2,437	2,269	2,128	2,437	
	直接費	事業費	(6)	2,437	2,273	2,169	2,487	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	2,437	2,273	2,169	2,487	
	人件費	人件費	(9)	2,098	2,179	612	1,862	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.24	0.25	0.10	0.25	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.24	0.25	0.10	0.25	
		トータルコスト (6)+(9)	(13)	4,535	4,452	2,781	4,349	
		住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486	
		市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	69	69	43	69	

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03030010

教育委員会事務局

中央公民館

050803 中央公民館事業						
事務事業	施策体系 050212 (生涯学習)生涯学習活動の促進					
	事業区分1 ソフト事務事業 事業期間 平成18年度 ~					
	事業区分2 継続 実施主体 市					
	事業区分3 市単独事業 事業区分4 自治事務					
対象	市民					
事務事業目的	市民の文化・芸術への興味・関心を深めるため、発表の機会・場所を設ける。 子育てサークルのリーダーのスキルアップを図り、子育てについての情報交換を行う。 県公民館連絡協議会等の主催事業への参加。					
事務事業内容	(1)公民館まつりは、8地区公民館の運営委員会、サークル等が演芸発表、作品展示、模擬店等を実施する。 (2)市民総合文化祭は、市民が作品の展示や、コーラス等の発表を行う。 (3)古典芸能の普及を図るため、橋本市民狂言を開催する。 (4)県美術展橋本展を開催する。 (5)子育てよもやま交流事業で、各地区公民館の子育てサークルのリーダー育成を図る。 (6)県公民館大会等へ積極的に参加する。					
計画法令	なし					
成果指標	公民館まつり作品数 【成果指標1】 市民総合文化祭出展数 【成果指標2】					
活動指標	公民館まつり開催日数【活動指標1】 市民総合文化祭開催日数【活動指標2】					
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	
	成果指標1	[人]	1,121.00	1,128.00	1,145.00	1,128.00
	成果指標2	[人]	322.00	312.00	181.00	250.00
	活動指標1	[日]	2.00	2.00	2.00	2.00
	活動指標2	[日]	3.00	4.00	4.00	3.00
	活動指標3	[]				
成果効果	市民総合文化祭は今年度より3日間の開催に戻したが、混乱を招くことなく、多くの来場があった。 県展橋本展は、昨年度より始めたジュニア展が広く周知され、来場者が増えた。 市民狂言は、前回より同時開催を始めた「こども狂言」が広く周知され、来場者の増加につながった。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	社会教育施設として、橋本市の文化・生涯教育ををいかに向上させていくか組織のあり方と同時に再検討する。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	192	146	117	118	
		一般財源	(5)	5,698	5,813	4,931	5,164	
	直接費	事業費	(6)	5,890	5,959	5,048	5,282	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	5,890	5,959	5,048	5,282	
	人件費	人件費	(9)	4,823	6,185	7,302	7,191	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.55	0.69	0.84	0.84	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.55	0.69	0.84	0.84	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	10,713	12,144	12,350	12,473		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	164	187	193	196		

事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	市民総合文化祭事業
	2	県美術展覧会橋本展委託事業
	3	橋本市民狂言委託事業
	4	その他文化・芸術イベントに関する事業
	5	県公民館連絡協議会負担金等業務
	6	伊都郡・橋本市公民館連絡協議会負担金等業務
	7	社会教育主事講習会負担金業務
	8	研修会等参加負担金業務
	9	青少年のための科学の祭典に関する業務(6年に1回、平成23年度開催)
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03030011

教育委員会事務局

地区公民館

050806 紀見地区公民館管理運営事業																																					
事務事業	<table border="1"> <tr> <td>施策体系</td> <td colspan="3">050212 (生涯学習)生涯学習活動の促進</td> </tr> <tr> <td>事業区分1</td> <td>ソフト事務事業</td> <td>事業期間</td> <td>平成18年度 ~</td> </tr> <tr> <td>事業区分2</td> <td>継続</td> <td>実施主体</td> <td>市</td> </tr> <tr> <td>事業区分3</td> <td>市単独事業</td> <td>事業区分4</td> <td>自治事務</td> </tr> </table>	施策体系	050212 (生涯学習)生涯学習活動の促進			事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~	事業区分2	継続	実施主体	市	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務																				
	施策体系	050212 (生涯学習)生涯学習活動の促進																																			
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~																																	
	事業区分2	継続	実施主体	市																																	
事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務																																		
対象	市民、地区公民館																																				
事務事業目的	<ol style="list-style-type: none"> 多様な機能をもつ施設としての適正管理と安全性確保 生涯学習活動の支援（自主学習・文化活動・サークル活動等） 住民のニーズに合った学びの場と機会の提供（教養の向上・健康の増進・ふるさと意識の醸成） 住民相互、学校と地域の交流の促進と、主体的に地域づくりに参加する機会の創成 																																				
事務事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 貸館業務（サークル登録は42団体） 公民館運営委員会、サークル連絡協議会、ナチュラルブレイク実行委員会の事務局 幼児・子ども・成人・高齢者対象事業や地域交流の各種事業の開催（子育て親育ち支援事業、こどもルーム、4校交流会、3世代交流コンサート、紀見茶論、ゲートボール大会、グラウンドゴルフ大会、料理教室、陶芸教室、カラオケ大会、みどりのさくらまつり、ふる里よいとこ探しナチュラルブレイク、観月と邦楽の宴等） 公民館施設の修繕・維持管理業務 																																				
計画法令	社会教育法、公民館設置及び管理条例、文教施設利用に関する条例																																				
成果指標	<ol style="list-style-type: none"> 年間事業参加人数 サークル活動及び一般貸館参加人数 																																				
活動指標	<ol style="list-style-type: none"> 年間事業実施回数 サークル活動及び一般貸館件数 																																				
目標達成状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>平成26年度実績</th> <th>平成27年度実績</th> <th>平成28年度実績</th> <th>平成29年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成果指標1</td> <td>[人]</td> <td>4,558.00</td> <td>5,049.00</td> <td>6,059.00</td> <td>5,311.00</td> </tr> <tr> <td>成果指標2</td> <td>[人]</td> <td>12,042.00</td> <td>11,897.00</td> <td>10,857.00</td> <td>11,538.00</td> </tr> <tr> <td>活動指標1</td> <td>[回]</td> <td>78.00</td> <td>92.00</td> <td>90.00</td> <td>98.00</td> </tr> <tr> <td>活動指標2</td> <td>[件]</td> <td>1,044.00</td> <td>1,075.00</td> <td>972.00</td> <td>1,107.00</td> </tr> <tr> <td>活動指標3</td> <td>[]</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	成果指標1	[人]	4,558.00	5,049.00	6,059.00	5,311.00	成果指標2	[人]	12,042.00	11,897.00	10,857.00	11,538.00	活動指標1	[回]	78.00	92.00	90.00	98.00	活動指標2	[件]	1,044.00	1,075.00	972.00	1,107.00	活動指標3	[]				
			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績																															
	成果指標1	[人]	4,558.00	5,049.00	6,059.00	5,311.00																															
	成果指標2	[人]	12,042.00	11,897.00	10,857.00	11,538.00																															
	活動指標1	[回]	78.00	92.00	90.00	98.00																															
	活動指標2	[件]	1,044.00	1,075.00	972.00	1,107.00																															
活動指標3	[]																																				
成果効果	<p>地域の特性を活かし、観月会やさくらまつりを館外で実施することにより、幅広い年齢層の参加があり、参加人数も増加した。</p> <p>また、地物学講座では、毎月70~80人の参加があり、地域の方々の「学びの場」としても成果をあげている。各世代に応じた事業を企画することにより、新規参加者が徐々に増えている。</p> <p>さらに、共育コミュニティ事業の拠点として、学校と家庭と地域を繋ぐことに役立つことができた。</p> <p>しかし、本年度は、台風によりナチュラルブレイクが中止となった為、年間事業参加人数が減少した。</p>																																				
評価	<table border="1"> <tr> <td>今後の方向性</td> <td>現状どおり継続</td> </tr> </table>	今後の方向性	現状どおり継続																																		
	今後の方向性	現状どおり継続																																			
<p>地域課題や特性を鑑みまた画一的にならないように事業を展開する必要がある。少子高齢化の社会の変化に対応し、各世代の地域住民が気軽に利用できる拠点となる居場所づくりとなる事業を開催する。</p> <p>また「共育コミュニティ」等、地域づくりの核となる公民館を目指す。</p>																																					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	348	327	337	314	
		一般財源	(5)	11,839	11,838	12,006	11,857	
	直接費	事業費	(6)	12,187	12,165	12,343	12,171	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	12,187	12,165	12,343	12,171	
	人件費	人件費	(9)	0	0	0	0	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.00	0.00	0.00	0.00	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	12,187	12,165	12,343	12,171		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	186	188	192	192		

事業達成のための細事業	整理番号	名称
	1	地区公民館管理業務
	2	ふる里よいとこ探しナチュラルブレイク委託事業
	3	講座・サークル活動等事業
	4	図書室・絵本の家運営
	5	その他地区公民館管理運営に関する業務
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03030011

教育委員会事務局

地区公民館

		050807 学文路地区公民館管理運営事業				
事務事業	施策体系	050212 (生涯学習)生涯学習活動の促進				
	事業区分1	総務・庶務事務	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	学文路地区公民館、市民、地域住民					
事務事業目的	<p>・施設の維持管理と安全性確保を行い、誰もが安心して利用できる場の提供を行う。・生涯学習の場として地域共育コミュニティ本部との連携を強化する。・地域のパイプ役となり、地域文化や人材の掘り起こしで地域全体が活性化し、真の故郷として住みつつけたくなる様な地域となるよう支援する。</p>					
事務事業内容	<p>1、施設の維持管理業務 2、主催事業の実施（運営委員会関連事業、乳幼児親子対象事業、児童生徒対象事業、成人対象事業、暮らしの歳時記事業、盆踊り大会、総合文化祭、人権啓発講演会、ブロック活動事業、等） 3、貸し館業務、サークル活動の支援（登録は20団体） 4、公民館連絡協議会関係事業への参加 5、学文路・清水地域共育コミュニティ本部活動への参加 6、学文路地区公民館だよりの発行（毎月2,200部）</p>					
計画法令	教育基本法、社会教育法、橋本市公民館設置および管理条例、文教施設利用に関する条例					
成果指標	<p>1．主催事業参加者数 2．サークル及び一般貸し館参加者数</p>					
活動指標	<p>1．主催事業実施件数 2．サークル及び一般貸し館件数</p>					
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	
	成果指標1	[人]	3,525.00	2,162.00	1,932.00	2,208.00
	成果指標2	[人]	8,540.00	8,087.00	9,849.00	10,129.00
	活動指標1	[件]	123.00	103.00	95.00	112.00
	活動指標2	[件]	750.00	675.00	827.00	816.00
	活動指標3	[]				
成果効果	<p>地域の人材を最大限に活用し、活発な公民館活動が行われている。また、館の維持管理についても地域のサポート力が大きく働いている。公民館が、地域に根付いていることの表れであると思う。</p>					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	<p>地域課題や特性を鑑みまた画一的にならないように事業を展開する必要がある。少子高齢化の社会の変化に対応し、各世代の地域住民が気軽に利用できる拠点となる居場所づくりとなる事業を開催する。 また「共育コミュニティ」等、地域づくりの核となる公民館を目指す。</p>					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	537	653	0	0	
		一般財源	(5)	13,163	12,405	12,211	12,036	
	直接費	事業費	(6)	13,700	13,058	12,211	12,036	
		うち人件費	(7)	7,293	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	6,407	13,058	12,211	12,036	
	人件費	人件費	(9)	7,293	0	0	0	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.00	0.00	0.00	0.00	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	20,993	13,058	12,211	12,036		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	321	202	190	190		

事務事業達成のための細事事業	整理番号	名称
	1	地区公民館管理業務
	2	講座・サークル活動等事業
	3	その他、地区公民館管理運営に関する業務
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03030011

教育委員会事務局

地区公民館

事務事業	050808 隅田地区公民館管理運営事業					
	施策体系	050212 (生涯学習)生涯学習活動の促進				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	市民（主に地域住民）					
事務事業目的	<p>・地域連帯感の醸成と住民一人ひとりが街づくりに参加できるシステムを構築する。・施設の適正管理と安全性の確保を行い、生涯学習の場として利用の促進を図る。橋本市隅田地区公民館は住民のニーズにあった教育及び文化に関する各種事業を行うとともに教養の向上と健康の増進を図り、情操豊かな生活文化の振興、社会福祉の増進に努め、地域住民相互の親睦と交流を図ることを目的として公民館事業を実施する。</p>					
事務事業内容	<p>乳幼児学級実行委員会をはじめとする乳幼児親子対象事業、介護教室実行委員会の関係事業、夏休み期間を中心とした児童生徒対象事業、料理教室などをはじめとする成人対象事業、ふれあい盆踊り大会、文化祭などの各種事業を行っている。サークルの登録は、43団体。</p>					
計画法令	社会教育法、橋本市立公民館設置及び管理条例、橋本市立文教施設利用に関する条例					
成果指標	<p>1. 隅田地区公民館主催事業参加者人数 2. サークル活動及び一般貸館参加者人数</p>					
活動指標	<p>1. 隅田地区公民館主催事業実施件数 2. サークル活動及び一般貸館件数</p>					
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	
	成果指標1	[人]	6,600.00	6,400.00	6,500.00	7,300.00
	成果指標2	[人]	18,600.00	19,100.00	16,000.00	19,600.00
	活動指標1	[件]	93.00	98.00	115.00	115.00
	活動指標2	[件]	1,430.00	1,410.00	1,493.00	1,646.00
	活動指標3	[]				
成果効果	<p>平成29年度は前年度と比較し、主催事業参加者数が約800名、サークル及び貸し館参加者数が3600名増加した。その要因の一つは、『あやの台ブロック』の公民館活動が始まり「夏祭り」が実施されたことである。今後もあやの台地域のコミュニティ形成に寄与するものと考えられる。また、小中学校、こども園等と連携した隅田中学校区共育コミュニティに係る活発な取組みが公民館利用者の増加につながったものと考えられる。</p>					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	<p>地域課題や特性を鑑みまた画一的にならないように事業を展開する必要がある。少子高齢化の社会の変化に対応し、各世代の地域住民が気軽に利用できる拠点となる居場所づくりとなる事業を開催する。 また「共育コミュニティ」等、地域づくりの核となる公民館を目指す。</p>					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	12,917	15,352	15,467	14,415	
	直接費	事業費	(6)	12,917	15,352	15,467	14,415	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	12,917	15,352	15,467	14,415	
	人件費	人件費	(9)	0	0	0	0	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.00	0.00	0.00	0.00	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	12,917	15,352	15,467	14,415		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	197	237	241	227		

事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	地区公民館管理業務
	2	講座・サークル活動等事業
	3	その他地区公民館管理運営に関する業務
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03030011

教育委員会事務局

地区公民館

050809 橋本地区公民館管理運営事業						
事務事業	施策体系 050212 (生涯学習) 生涯学習活動の促進					
	事業区分1 ソフト事務事業 事業期間 平成18年度 ~					
	事業区分2 継続 実施主体 市					
	事業区分3 市単独事業 事業区分4 自治事務					
対象	市民（主として地域住民）					
事務事業目的	子どもから高齢者まで心豊かに過ごしていくため、地域の中で世代を越えて学べる環境や場の形成を目指し生涯学習活動を支援する。公民館の主体はあくまでも、そこに集う地域住民であり、そのひとりひとりが、主体的に地域づくりに参画できる機会と場の提供ができればと考える。					
事務事業内容	公民館の管理及び事業の実施。管理面においては、他の地区公民館と違い、橋本商工会館の2階に位置しているため、年度始めに維持管理の契約が必要となる。事業においては、乳幼児親子対象事業、児童・生徒、成人対象、各ブロック事業等多岐にわたる事業を行っている。また、36団体のサークル登録があり、文化、芸術、音楽、健康増進、スポーツと様々なサークル活動を行っている。					
計画法令	社会教育法、橋本市立公民館設置及び管理条例、橋本市立文教施設利用に関する条例					
成果指標	1.年間事業参加人数 2.サークル活動及び一般貸館参加人数					
活動指標	1.年間事業実施回数 2.サークル活動及び一般貸館件数					
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	
	成果指標1	[人]	5,007.00	4,564.00	5,212.00	4,908.00
	成果指標2	[人]	8,563.00	9,243.00	9,342.00	7,836.00
	活動指標1	[件]	186.00	144.00	119.00	125.00
	活動指標2	[件]	1,078.00	1,100.00	1,045.00	995.00
	活動指標3	[]				
成果効果	<p>今回で3回目のサークル発表会には約250名の参加者があり、日頃のサークル活動成果を発表してもらった。このように公民館事業もサークル活動を通して、地域の絆が強くなり、縦や横に張り巡らされたネットワークは少しずつではあるが広がっており、高齢者が居場所や生きがいを見つける機会にもなっている。また、当公民館は立地条件がよいので、橋本地区管内以外の方も多く利用しており、事業への参加者はリピーターが多く、参加者数においても堅調である。</p>					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	<p>地域課題や特性を鑑みまた画一的にならないように事業を展開する必要がある。少子高齢化の社会の変化に対応し、各世代の地域住民が気軽に利用できる拠点となる居場所づくりとなる事業を開催する。 また「共育コミュニティ」等、地域づくりの核となる公民館を目指す。</p>					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	14,039	14,163	13,706	16,401	
	直接費	事業費	(6)	14,039	14,163	13,706	16,401	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	14,039	14,163	13,706	16,401	
	人件費	人件費	(9)	0	0	0	0	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.00	0.00	0.00	0.00	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	14,039	14,163	13,706	16,401		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	214	219	214	258		

事業達成のための細事業	整理番号	名称
	1	地区公民館管理業務
	2	講座・サークル活動等事業
	3	その他地区公民館管理運営に関する業務
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03030011

教育委員会事務局

地区公民館

050810 紀見北地区公民館管理運営事業																	
事務事業	<table border="1"> <tr> <td>施策体系</td> <td colspan="3">050212 (生涯学習)生涯学習活動の促進</td> </tr> <tr> <td>事業区分1</td> <td>ソフト事務事業</td> <td>事業期間</td> <td>平成18年度 ~</td> </tr> <tr> <td>事業区分2</td> <td>継続</td> <td>実施主体</td> <td>市</td> </tr> <tr> <td>事業区分3</td> <td>市単独事業</td> <td>事業区分4</td> <td>自治事務</td> </tr> </table>	施策体系	050212 (生涯学習)生涯学習活動の促進			事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~	事業区分2	継続	実施主体	市	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務
	施策体系	050212 (生涯学習)生涯学習活動の促進															
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~													
	事業区分2	継続	実施主体	市													
事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務														
対象	管内住民及び橋本市民																
事務事業目的	地域連帯感の醸成 生涯学習活動の支援 文化芸術の振興 子育て支援の充実 健康増進・スポーツ振興等を公民館活動の目的としている。																
事務事業内容	ふるさと展望、8区合同夏まつり：運営委員を中心に各区・自治会、学校、関係団体他で実行委員会を結成し事業の企画から実施まで住民主体で毎年開催。共育コミュニティ本部立ち上げに向けての準備会 登録サークルは48団体。集団活動の拠点として毎日集い・学び・結ぶを实践。また、乳幼児対象、児童生徒対象、成人対象、世代間交流事業等各種事業の開催。地域文化や人材の掘り起こしに努め地域を活性化させる。乳幼児親子サークルの活動支援や、「フレッシュママ交流会」を継続的に開催。地域の老人会を中心にGG大会を毎年開催。																
計画法令	社会教育法、橋本市公民館設置条例及び管理条例、橋本市立文教施設利用に関する条例																
成果指標	1.主要事業参加人数(夏まつり ふるさと展望) 2.サークル活動及び一般貸館参加人数																
活動指標	1.年間事業実施回数 2.サークル活動及び一般貸館件数																
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績												
	成果指標1	[人]	3,000.00	3,000.00	3,000.00	3,300.00											
	成果指標2	[人]	17,391.00	17,271.00	18,268.00	16,223.00											
	活動指標1	[回]	67.00	91.00	117.00	132.00											
	活動指標2	[件]	1,318.00	1,388.00	1,366.00	1,355.00											
	活動指標3	[]															
成果効果	地域交流事業である「8区合同夏まつり」「ふるさと展望」は合わせて3,300人もの参加があり、地域に根付いた事業となっている。また、その他館主催事業への関心度も高く、毎月実施の「ピアノで歌謡曲」は毎回70名弱の参加がある。事業を通して若年層から高齢者まで世代を超えた住民のつながりが生まれ地域へ参画するきっかけとなっている。少子高齢化、核家族化、価値観の多様化、地域の連帯感の希薄化などにより、地域への関心が薄れるという状況の中で、様々な知識を身につけたり、地域の人たちと交流を深めることで、より豊かな人生が送れるよう、学習活動や文化芸術活動、地域の多様な課題解決のための学びが必要とされている。地域作りのために、公民館が果たしている役割は大きいと言える。																
評価	今後の方向性	現状どおり継続															
	地域課題や特性を鑑みまた画一的にならないように事業を展開する必要がある。少子高齢化の社会の変化に対応し、各世代の地域住民が気軽に利用できる拠点となる居場所づくりとなる事業を開催する。 また「共育コミュニティ」等、地域づくりの核となる公民館を目指す。																

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
	直接費	一般財源	(5)	12,841	12,908	12,703	13,253	
		事業費	(6)	12,841	12,908	12,703	13,253	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
	人件費	人件費以外(6)-(7)	(8)	12,841	12,908	12,703	13,253	
		人件費	(9)	0	0	0	0	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		トータルコスト (6)+(9)	(13)	12,841	12,908	12,703	13,253	
		住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486	
		市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	196	199	198	209	

事業達成のための細事業	整理番号	名称
	1	地区公民館管理業務
	2	紀伊見峠「ふるさと展望」委託事業
	3	講座・サークル活動等支援事業
	4	その他、地区公民館管理運営に関する業務
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03030011

教育委員会事務局

地区公民館

050811 山田地区公民館管理運営事業						
事務事業	施策体系 050212 (生涯学習)生涯学習活動の促進					
	事業区分1 ソフト事務事業 事業期間 平成18年度 ~					
	事業区分2 継続 実施主体 市					
	事業区分3 市単独事業 事業区分4 自治事務					
対象	市民(主として地域住民)					
事務事業目的	生涯学習施設として、地域住民の学習ニーズに沿った講座の開催やサークル活動の支援、学習成果の発表機会の提供を行い、住民の交流を促す。また、地域交流事業を行い、子どもから高齢者まで住民一人ひとりが主体的に地域づくりに参加していく機会の創出を図る。					
事務事業内容	子育て支援、夏休み期間の児童生徒対象講座、成人対象講座、「グルメ倶楽部」などの各種事業を行っている。最大の特色である地域交流事業は「ふれあって！せいぶ」と題し、旧西部中学校で開催している。実行委員会形式で、山田地区公民館運営委員会、山田地区人権啓発推進委員会、西部小・橋本中央中学校、同PTA、紀北工業高校、岸上・柏原・山田保育園、同PTA、子ども会、消防団、婦人団体、老人会、山田駐在所連絡協議会で構成されている。メインイベントの他に、日頃の学習成果を発表する演芸大会や作品展、模擬店、駐在所連絡協議会の啓発と実演が催される。					
計画法令	社会教育法、橋本市立公民館設置及び管理条例、橋本市立文教施設利用に関する条例					
成果指標	1. 山田（H27まで西部）地区公民館主催事業及び地域交流事業参加者人数 2. 講座、サークル活動及び一般貸館参加者人数					
活動指標	1. 山田（H27まで西部）地区公民館主催事業及び地域交流事業件数 2. 講座、サークル活動及び一般貸館件数					
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	
	成果指標1	[人]	3,109.00	2,770.00	3,266.00	3,456.00
	成果指標2	[人]	7,152.00	6,897.00	8,929.00	9,241.00
	活動指標1	[件]	93.00	99.00	110.00	113.00
	活動指標2	[回]	613.00	650.00	875.00	891.00
	活動指標3	[]				
成果効果	<p>当館の最大の特色である地域交流事業「ふれあって！せいぶ」は、毎回1,000人を超える来場者があり、若者からお年寄りまでの様々な世代の交流を支えている、一大イベントとして定着しています。</p> <p>また、住民間の関係が希薄と言われる時代背景の中で、地域と学校と家庭が協力しながら、繋がりのある地域づくりに向けた活動にも取り組み始めている点も重要視できる。</p> <p>現状の社会において、このような地域力は様々な社会問題を解決する上でも重要となる。</p>					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	<p>地域課題や特性を鑑みまた画一的にならないように事業を展開する必要がある。少子高齢化の社会の変化に対応し、各世代の地域住民が気軽に利用できる拠点となる居場所づくりとなる事業を開催する。</p> <p>また「共育コミュニティ」等、地域づくりの核となる公民館を目指す。</p>					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
	直接費	一般財源	(5)	11,928	12,488	13,117	12,862	
		事業費	(6)	11,928	12,488	13,117	12,862	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
	人件費	人件費以外(6)-(7)	(8)	11,928	12,488	13,117	12,862	
		人件費	(9)	0	0	0	0	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		トータルコスト (6)+(9)	(13)	11,928	12,488	13,117	12,862	
		住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486	
		市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	182	193	204	203	

事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	地区公民館管理業務
	2	講座・サークル活動等事業
	3	地域交流事業
	4	その他地区公民館管理運営に関する業務
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03030011

教育委員会事務局

地区公民館

		050812 恋野地区公民館管理運営事業				
事務事業	施策体系	050212 (生涯学習)生涯学習活動の促進				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	市民(主として地域住民)					
事務事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域連帯感の熟成と住民一人ひとりが街づくりに参加できるシステムを構築する。 ・施設の適正管理と安全性の確保を行い、生涯学習の場として利用の促進を図る。 					
事務事業内容	<p>1. 館主催事業 子ども対象フリースクール(10回キャンプファイア含む)、三世交流の集い(年2回)、文化祭(2日間)、料理教室(年6回)、夏休み子ども向け事業(5件)、大人対象事業(防災ずきん作り他12件)、香りのもの作り(年6回)、納涼盆踊り大会、人権講演会、人形劇、など幅広い年代の人達に参加してもらえるよう、地域の連携が深まるような事業の展開を行っている。2. 毎月の館だよりの発行(広報活動)3. 予約貸付、貸館、施設設備の管理業。</p>					
計画法令	社会教育法、橋本市立公民館設置及び管理条例、橋本市立文教施設利用に関する条例					
成果指標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 恋野地区公民館主催事業参加者人数 2. サークル活動及び一般貸館参加者人数 					
活動指標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 恋野地区公民館主催事業実施件数 2. サークル活動及び一般貸館件数 					
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	
	成果指標1	[人]	2,564.00	2,595.00	2,433.00	2,147.00
	成果指標2	[人]	10,366.00	10,350.00	10,138.00	9,896.00
	活動指標1	[件]	70.00	89.00	70.00	62.00
	活動指標2	[件]	761.00	830.00	884.00	965.00
	活動指標3	[]				
成果効果	<p>地域密着型の公民館である。小学校・地域・公民館で連携が出来ており、事業を展開している。公民館と地域のボランティアの協働で企画、運営するなど地域の拠点として活動しており、市民サービスにも繋がっている。地域住民だけでなく、市民が安心・安全に利用できる施設であり、生涯学習活動を始めるきっかけづくりや新たな仲間づくりで交流を深めている。また、子育て世代が集う場所としての役割を担っている。</p>					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	<p>地域課題や特性を鑑みまた画一的にならないように事業を展開する必要がある。少子高齢化の社会の変化に対応し、各世代の地域住民が気軽に利用できる拠点となる居場所づくりとなる事業を開催する。 また「共育コミュニティ」等、地域づくりの核となる公民館を目指す。</p>					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	50	
		一般財源	(5)	11,571	12,342	12,204	11,969	
	直接費	事業費	(6)	11,571	12,342	12,204	12,019	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	11,571	12,342	12,204	12,019	
	人件費	人件費	(9)	0	0	0	0	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.00	0.00	0.00	0.00	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	11,571	12,342	12,204	12,019		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	177	190	190	189		

事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	地区公民館管理業務
	2	講座・サークル活動等支援事業
	3	地区公民館管理運営に関する業務
	4	その他
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03030011

教育委員会事務局

地区公民館

050813 高野口地区公民館管理運営事業						
事務事業	施策体系 050212 (生涯学習)生涯学習活動の促進					
	事業区分1 施設等維持管理・運営 事業期間 平成18年度 ~					
	事業区分2 継続 実施主体 市					
	事業区分3 市単独事業 事業区分4 自治事務					
対象	地区公民館、市民					
事務事業目的	教育指針に基づき、地元住民（幼児から老人まで）から日常必要とする課題を汲み上げ、住民自ら集まり、学び、つながり、そして知識を得て、参加したくなる情報を発信し、整った環境のもとで、適正に維持管理することにより、快適、安全な施設利用ができ、効果的に学習活動が行われるよう、それを支援し、実施拠点になる。					
事務事業内容	予約貸付、貸館、施設修繕、施設設備の管理と魅力ある館主催事業を展開する。主催事業の主な取り組みとしては、納涼盆踊り大会・文化祭・地域ブロック別活動（ソフトボール・グランドゴルフ等）があり、その他年齢別事業として、乳幼児対象事業（子育てサークル・読み聞かせ会等）・児童生徒対象事業（陶芸・書道・工作・科学教室・子どもの遠足等）・成人対象事業（味噌作り・ミニウォーキング・ソフトバレーボール大会等）がある。また、講師の大部分は、地元住民で対応している。					
計画法令	社会教育法					
成果指標	1.高野口地区公民館主催事業参加人数 2.サークル活動及び一般貸館参加人数					
活動指標	1.高野口地区公民館主催事業実施件数 2.サークル活動及び一般貸館件数					
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	
	成果指標1	[人]	2,787.00	3,389.00	5,611.00	3,763.00
	成果指標2	[人]	33,235.00	27,813.00	29,175.00	2,327.00
	活動指標1	[回]	85.00	88.00	116.00	80.00
	活動指標2	[件]	3,432.00	2,521.00	2,385.00	2,551.00
	活動指標3	[]				
成果効果	<p>夏の盆踊り大会では、子どもから大人まで約500人の参加があり、大いに盛り上がった。高野口地区公民館開館10周年記念事業を行った。その際、客席の参加型で会場全体で盆踊り等、体を動かして楽しんでもらった。また、ウインズの平阪さんをお招きし講演会では、800人程のきてくださった皆さんに楽しんでいただくことが出来た。文化祭は、2日間にわたりサークルの作品展示、舞台発表が催され800人近い来場者があった。主催事業では、住民とのつながりを意識し、その目標は達成できた。また、サークルの人数から部屋の使用場所の変更を依頼した。平成30年度から実施。</p>					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	<p>地域課題や特性を鑑みまた画一的にならないように事業を展開する必要がある。少子高齢化の社会の変化に対応し、各世代の地域住民が気軽に利用できる拠点となる居場所づくりとなる事業を開催する。また「共育コミュニティ」等、地域づくりの核となる公民館を目指す。</p>					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	592	
	直接費	一般財源	(5)	19,595	19,750	19,360	19,809	
		事業費	(6)	19,595	19,750	19,360	19,810	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
	人件費	人件費以外(6)-(7)	(8)	19,595	19,750	19,360	19,810	
		人件費	(9)	0	0	0	0	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		トータルコスト (6)+(9)	(13)	19,595	19,750	19,360	19,810	
		住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486	
		市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	299	305	302	312	

事業達成のための細事業	整理番号	名称
	1	地区公民館管理業務
	2	歩行者天国補助金事業
	3	講座・サークル活動等事業
	4	その他の地区公民館管理運営に関する業務
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03040001

教育委員会事務局

文化スポーツ室

事務事業	050818 名古屋教育集会所管理運営事業					
	施策体系	050212 (生涯学習)生涯学習活動の促進				
	事業区分1	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	市民					
事務事業目的	市民の学習に対する多様な需要を踏まえ、これに適切に対応するために必要な学習場所を提供し、生涯学習の振興を図る。					
事務事業内容	社会教育を推進するための市民の自主学習の場の提供。					
計画法令	橋本市立教育集会所設置及び管理条例					
成果指標						
活動指標	1. 利用者数					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[]				
	成果指標2	[]				
	活動指標1	[人]	13,266.00	5,779.00	6,059.00	7,085.00
	活動指標2	[]				
	活動指標3	[]				
成果効果	教育集会所としての目的はすでに達したとして旧高野口町時代に集会所指導事業は終了しており、現在は貸館として例年5,000人/年を越える利用がある。特に高野口地区公民館利用者や名古屋文化センター及びセンター利用者がこれらの施設の補完的な利用が増加している。					
評価	今後の方向性	休廃止の方向で検討				
	教育集会所としての役割を終えていると考えられるが、公民館の補完施設的な利用実態があることを踏まえ、「橋本市公共施設等総合管理計画 個別方針」に基づき、地元と協議し移譲を進める。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	475	454	456	472	
	直接費	事業費	(6)	475	454	456	472	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	475	454	456	472	
	人件費	人件費	(9)	464	464	635	1,567	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.05	0.05	0.05	0.15	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.02	0.03	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.05	0.05	0.07	0.18	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	939	918	1,091	2,039		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	14	14	17	32		

事務事業達成のための細事事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03040001

教育委員会事務局

文化スポーツ室

事務事業	050901 図書館管理運営事業					
	施策体系	050213 (生涯学習) 図書サービスの充実				
	事業区分1	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	市民					
事務事業目的	人々の学習する権利、知る権利を保障するために、1人でも多くの人々が生涯学習の場として図書館を利用し、ともに文化を育てていくことができる図書館サービスの提供および向上と充実を図ります。					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特性や利用者のニーズに応じた図書資料の収集と整理、保存及び情報提供に努める。 ・親しみのある図書館サービス活動を展開する。 ・子どもの読書活動の推進に努める。 ・地区公民館や学校及び図書館ボランティアなどとの連携協力や生涯学習活動の支援に努める。 					
計画法令	図書館法，望ましい基準（告示），橋本市立図書館設置及び管理条例 等					
成果指標	成果指標1：図書等貸出件数					
活動指標	活動指標1：蔵書冊数 ，活動指標2：図書カード新規総発行枚数					
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	
	成果指標1	[件]	208,764.00	227,019.00	234,072.00	244,415.00
	成果指標2	[]				
	活動指標1	[件]	146,216.00	146,476.00	151,404.00	158,516.00
	活動指標2	[件]	919.00	1,108.00	1,277.00	1,183.00
	活動指標3	[]				
成果効果	<p>図書館講座や読書会、ビブリオバトル、様々な読み聞かせなど従来の主催行事について、参加者も徐々に増加傾向にある。今後も内容の充実をはかっていく。また来館者へのメッセージを伝えるコーナー作りなどにも努めている。加えて、助成金による調べる学習コンクールの開催・市内全小学校への新読書通帳の配布と説明などを行った。学校図書館スタッフとの連携により、学校からの要望の資料を収集し届けるサービスも徐々に増えた。</p>					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	<p>生涯学習の場として広く利用される図書館を目指し、郷土資料の更なる収集・提供に努めるとともに、身近な情報を持ち寄るコーナーの設置など、「参加から参画へ」市民が主体性をもって臨める事業を検討する。中高生の図書館利用促進に向け、学校図書館支援スタッフや高校図書館司書と連携して、学校への資料提供を積極的に行う。</p>					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	71	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	80	43	84	1,028	
		一般財源	(5)	38,401	44,807	38,403	38,772	
	直接費	事業費	(6)	38,481	44,921	38,487	39,800	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	38,481	44,921	38,487	39,800	
	人件費	人件費	(9)	0	0	0	0	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.00	0.00	0.00	0.00	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	38,481	44,921	38,487	39,800		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	588	693	600	627		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名 称
	1	蔵書収集・整理・保存等資料に係る業務
	2	図書館及び移動図書館運営業務
	3	主催行事・ボランティア支援業務
	4	広報・啓発業務
	5	在地文書等のデジタル化業務
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03030001

教育委員会事務局

社会教育課

事務事業	051001 こどもまつり・健康ひろば事業					
	施策体系	050214 (生涯学習)まちづくりとの連携強化				
	事業区分1	補助金交付事業	事業期間	平成21年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	団体		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	市民、各種団体					
事務事業目的	地域人材の育成、生涯学習による地域づくりの契機とする。					
事務事業内容	「学び」、「遊び」、「健康」をテーマとしたイベントを開催する。					
計画法令						
成果指標	1.参加者数 2.参加団体数					
活動指標	1.実行委員会開催回数 2.参加団体会議開催回数					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[人]	3,300.00	3,600.00	3,200.00	3,200.00
	成果指標2	[団体]	38.00	38.00	38.00	36.00
	活動指標1	[回]	5.00	4.00	5.00	5.00
	活動指標2	[回]	4.00	4.00	4.00	4.00
	活動指標3	[]				
成果効果	市民に健康の大切さを啓蒙し、子ども達の豊かな感性とたくましく生きる力を育み、生涯にわたって心豊かに過ごしていくための地域の中での世代を超えた学びの一つの契機とすることができた。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	「健康ひろば」と「こどもまつり」を統合した事業なので、両担当課で取り組んでいく。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	1,200	1,200	1,080	1,080	
	直接費	事業費	(6)	1,200	1,200	1,080	1,080	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	1,200	1,200	1,080	1,080	
	人件費	人件費	(9)	2,635	5,088	6,414	6,011	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.42	0.83	0.93	0.80	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.02	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.42	0.83	0.95	0.80	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	3,835	6,288	7,494	7,091		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	59	97	117	112		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03030001

教育委員会事務局

社会教育課

事務事業	051003 学校支援地域本部事業					
	施策体系	050214 (生涯学習)まちづくりとの連携強化				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成20年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
事業区分3	国県補助事業	事業区分4	自治事務			
対象	地域住民、子ども、学校					
事務事業目的	地域の人、団体のつながりを広げ、「地域ぐるみの子育て 大人も子どもも共に育ち合う地域づくり」を促進する					
事務事業内容	地域での人や団体のつながりを広げることを目指して、地域コミュニティ本部を設立する。学校や子どもを中心に支援の輪を広げ、子どもと大人の交流を図るとともにおとな同士のつながりを深め、地域コミュニティの再構築を図る					
計画法令						
成果指標	1. 学校支援活動 2. 支援者数					
活動指標	1. 地域コミュニティ本部設置数					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[回]	113.00	148.00	178.00	247.00
	成果指標2	[人]	358.00	444.00	360.00	1,165.00
	活動指標1	[箇所]	3.00	3.00	4.00	4.00
	活動指標2	[]				
活動指標3	[]					
成果効果	<p>共育コミュニティ本部未設置地区の関係機関に働きかけ、平成30年度に本部設置が決定した。</p> <p>高野口地域はコーディネーター1名設置。中学校図書館開放や授業支援、あいさつ運動などを実施。学文路・清水地域では年5回の本部会議にて地域と学校の要請を調整。あいさつ運動、地域清掃活動や防災訓練など実施。</p> <p>紀見東中学校区、隅田中学校区はそれぞれコーディネーター3名設置。9校園交流会や地域一斉清掃、4校交流会や地域ボランティアに向けた講演会など実施。</p> <p>学校・家庭・地域が一体となって、子どもたちの成長を見守り、支えることで、豊かな教育活動につながった。また幅広い層に活動の場を作ることで、地域社会の活性化になっている。</p>					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	共育コミュニティの推進は、橋本教育大綱、市生涯学習推進計画の重点目標となっている。市内全域に共育コミュニティ本部を設置するため取組み、未設置地区の本部設置が決定したが、今後は既存の本部も含めた事業実施の支援体制を整え、継続的な活動を支える仕組みをつくる必要がある。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	538	672	752	1,463	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	269	336	376	3,387	
	直接費	事業費	(6)	807	1,008	1,128	4,850	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	807	1,008	1,128	4,850	
	人件費	人件費	(9)	3,750	2,644	3,434	6,825	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.44	0.37	0.52	0.94	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.01	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.44	0.37	0.53	0.94	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	4,557	3,652	4,562	11,675		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	70	56	71	184		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03040001

教育委員会事務局

文化スポーツ室

事務事業	051101 保健体育総務業務					
	施策体系	050221 (生涯スポーツ) 生涯スポーツの推進				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	市民					
事務事業目的	市民の健康増進を図るとともに、スポーツの振興を促進する。					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもから高齢者等まで、幅広い年齢層を対象とした各種スポーツ情報の提供を図るとともに、初心者でも気軽に参加できるイベントや大会の開催、各種スポーツ教室などの支援を行う。 ・各種スポーツ団体や地域での自主的なスポーツ活動を支援し、また、団体・サークル間の交流を促進する。 					
計画法令	スポーツ基本法					
成果指標						
活動指標	1. スポーツ推進審議会活動回数 2. スポーツ推進員活動回数					
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	
	成果指標1	[]				
	成果指標2	[]				
	活動指標1	[回]	1.00	1.00	2.00	2.00
	活動指標2	[回]	115.00	125.00	132.00	155.00
	活動指標3	[]				
成果効果	スポーツ推進審議会およびスポーツ推進委員会の活動を積極的に行うことで、市民全体への生涯スポーツの広がりを進めることができた。またドッジボール大会、橋子連スポーツ交流会、橋本マラソン、体力テストのサポートを行うことで市民の体力向上に貢献できた。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	生涯スポーツとして、スポーツに親しむ機会を提供しており、ボランティアに積極的に関わっている一方で、スポーツ推進委員の高齢化が進んでいる。若いスポーツ推進委員への世代交代が必要である。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	2,600	8,106	2,602	1,026	
	直接費	事業費	(6)	2,600	8,106	2,602	1,026	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	2,600	8,106	2,602	1,026	
	人件費	人件費	(9)	7,741	9,120	8,401	3,040	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.95	1.40	0.89	0.39	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.28	0.07	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.95	1.40	1.17	0.46	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	10,341	17,226	11,003	4,066		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	158	266	172	64		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	スポーツ推進審議会業務
	2	スポーツ推進委員会業務
	3	社会体育団体体育成業務
	4	その他保健体育総務に関する業務
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03040001

教育委員会事務局

文化スポーツ室

事務事業	051102 市民体育振興事業					
	施策体系	050221 (生涯スポーツ) 生涯スポーツの推進				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	市民					
事務事業目的	市民の健康増進を図るとともに、スポーツの振興を促進する。					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもから高齢者等まで、幅広い年齢層を対象とした各種スポーツ情報の提供を図るとともに、初心者でも気軽に参加できるイベントや大会の開催、各種スポーツ教室などの支援を行う。 ・各スポーツ団体や地域での自主的なスポーツ活動を支援し、また、団体・サークル館の交流を促進する。 					
計画法令						
成果指標	1. ジュニア駅伝順位					
活動指標	1. スポーツ表彰受賞数・団体数 2. ジュニア駅伝取組み校数 3. 市民総合体育大会競技数					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[位]	6.00	5.00	6.00	4.00
	成果指標2	[]				
	活動指標1	[団体]	70.00	51.00	57.00	77.00
	活動指標2	[校]	23.00	21.00	21.00	21.00
	活動指標3	[種類]	30.00	29.00	29.00	30.00
成果効果	市民スポーツへの関心が高まる中、練習量を増やす等積極的に取り組んだ結果、ジュニア駅伝で橋本市の過去最高順位4位入賞など市民の体力向上につながった。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	市民がスポーツに取り組むすそ野を広げ、一人一人の体力向上になお一層努める。また、ジュニア駅伝の選手強化については小中学校との連携を深めると共に他のスポーツとの両立させ上位を目指していく。マラソン大会、陸上記録会などで優秀な成績者をピックアップし、選手層の充実と競技力向上に努める。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	3,845	3,718	3,675	3,679	
	直接費	事業費	(6)	3,845	3,718	3,675	3,679	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	3,845	3,718	3,675	3,679	
	人件費	人件費	(9)	11,600	14,055	8,733	9,000	
		(正職員数:賦課)	(10)	1.55	2.10	0.91	1.01	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.28	0.17	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	1.55	2.10	1.19	1.18	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	15,445	17,773	12,408	12,679		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	236	274	193	200		

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名称
	1	スポーツ賞表彰事業
	2	和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会事業
	3	市民総合体育大会事業
	4	その他市民体育振興に関する業務
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03040001

教育委員会事務局

文化スポーツ室

事務事業	051103 体育振興団体支援事業					
	施策体系	050221 (生涯スポーツ)生涯スポーツの推進				
	事業区分1	補助金交付事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	新規	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	市民					
事務事業目的	市民の健康増進を図るとともに、スポーツの振興を促進する。					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもから高齢者等まで、幅広い年齢層を対象とした各種スポーツ情報の提供を図るとともに、初心者でも気軽に参加できるイベントや大会の開催、各種スポーツ教室などの支援を行う。 ・各スポーツ団体や地域での自主的なスポーツ活動を支援し、また、団体・サークル間の交流を促進する。 					
計画法令	橋本市補助金交付規則					
成果指標	1. マラソン大会市民参加者数					
活動指標	1. 活動回数(スポーツ少年団) 2. 活動回数(体育協会) 3. 活動回数(マラソン実行委員会)					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[人]	1,680.00	2,188.00	1,701.00	1,527.00
	成果指標2	[]				
	活動指標1	[回]	7.00	9.00	10.00	8.00
	活動指標2	[回]	4.00	4.00	4.00	4.00
	活動指標3	[回]	8.00	8.00	8.00	9.00
成果効果	<p>橋本市の中でも橋本マラソンは大きなイベントの一つでもある。平成29年度については、日曜日開催であり地方のマラソン大会と日程が重なっていたにも関わらず、参加者数が多く生涯スポーツへの関心と取り組みは広がっている。</p>					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	<p>橋本マラソンは生涯スポーツへの取組としてこれまで実施してきたイベントで、市内外から多くの参加者を得ている。運営については、実行委員会形式により、たくさんの市民ボランティアに支えられている。なお、平成31年度実施の際には日程を含めて再検討し、参加者の増加に努めること。</p>					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	3,200	3,200	0	0	
		一般財源	(5)	2,740	2,740	5,940	5,915	
	直接費	事業費	(6)	5,940	5,940	5,940	5,915	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	5,940	5,940	5,940	5,915	
	人件費	人件費	(9)	9,106	8,732	9,524	9,877	
		(正職員数:賦課)	(10)	1.30	1.40	0.92	1.31	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.28	0.22	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	1.30	1.40	1.20	1.53	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	15,046	14,672	15,464	15,792		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	230	226	241	249		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	スポーツ少年団補助事業
	2	体育団体活動補助事業
	3	橋本マラソン補助事業
	4	体育関係団体負担金業務
	5	その他体育振興団体支援に関する業務
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03040001

教育委員会事務局

文化スポーツ室

事務事業	051206 県立橋本体育館管理運営事業					
	施策体系	050222 (生涯スポーツ) スポーツ施設等の利用促進				
	事業区分1	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	国(県)		
	事業区分3	その他事業	事業区分4	自治事務		
対象	利用者					
事務事業目的	施設の適正管理と安全性の確保を行い、市民に親しまれ利用しやすい施設にするとともに、施設の健全経営に努める					
事務事業内容	イベントや大会、各種スポーツ教室を開催するとともに、広報やホームページなどを通じてさまざまな情報を提供する					
計画法令	和歌山県立橋本体育館設置及び管理条例					
成果指標	1. 利用料金収入 2. 施設使用料収入					
活動指標	1. 県立体育館利用者数 2. 各種スポーツ教室等開催数					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[千円]	19,904.00	19,284.00	22,000.01	21,382.00
	成果指標2	[千円]	19,904.00	19,284.00	22,000.01	21,382.00
	活動指標1	[人]	115,948.00	118,070.00	116,933.00	131,111.00
	活動指標2	[回]	1,072.00	1,109.00	994.00	986.00
	活動指標3	[]				
成果効果	自主事業としての各種スポーツ教室が減少してきている。人口減少社会の中スポーツ系教室は飽和状態ともいえる。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	平成33年度までの県指定管理期間中は現状どおりとする。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	71,282	71,282	69,861	69,861	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	17,441	20,136	22,000	21,382	
		一般財源	(5)	1	2,623	2,228	293	
	直接費	事業費	(6)	88,724	94,041	94,089	91,537	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	88,724	94,041	94,089	91,537	
	人件費	人件費	(9)	10,214	13,279	11,982	10,437	
		(正職員数:賦課)	(10)	1.10	1.43	1.00	1.00	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.32	0.17	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	1.10	1.43	1.32	1.17	
		トータルコスト (6)+(9)	(13)	98,938	107,320	106,071	101,974	
		住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486	
		市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	1,511	1,656	1,653	1,606	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03030001

教育委員会事務局

社会教育課

事務事業	051301 子ども冒険村事業					
	施策体系	050231 (青少年の健全育成) 青少年活動の支援				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	市内各小学校5年生					
事務事業目的	自治意識、創造性を身につけ自主的に行動できる子どもを育てる。					
事務事業内容	橋本市の子どもが夏休みを利用して、奥高野の大自然の中で、汗を流し工夫をこらして自らの力で共同体(村)をつくりあげ、この中で生活を営むことによって自治意識を育て、豊かな創造性を身につけ、自主的に行動できる子どもを育てる。特に、衣・食・住(生活)の大切さや仲間と共に汗を流す楽しさ、物を造る喜びなどを体験する。子ども冒険村は、中学生ボランティア・青年リーダーを養成するプログラムの一環でもある。					
計画法令						
成果指標	1.中学生ボランティア登録数					
活動指標	1.冒険村参加申込者数					
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	
	成果指標1	[人]	29.00	24.00	23.00	42.00
	成果指標2	[]				
	活動指標1	[人]	69.00	76.00	92.00	101.00
	活動指標2	[]				
	活動指標3	[]				
成果効果	<p>昨年度93名を越える101名の応募があり、人気の事業となっている。また参加者及び保護者からも事業の必要性のアンケートを多数頂いている。具体的には、日常生活のありがたさや家族に対する思いを新たにし、仲間と力を合わせて取り組んでいくことの大切さを身につける事業である。なお、以前の参加者が高校生となり、ボランティア(青年リーダー)として戻ってきており、着実に成果が出てきている。</p>					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	<p>子ども達の指導者である青年リーダーの人員確保のため、長いスパンで関心を維持する仕組み作りに取り組む。また、中学生ボランティアクラブでの活動中にも青年リーダーとの交流をはさみ、一緒に事業を重ねることで青年リーダーとして帰って来やすい環境を整える。</p>					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	407	720	720	720	
	直接費	事業費	(6)	407	720	720	720	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	407	720	720	720	
	人件費	人件費	(9)	3,045	1,946	3,382	3,879	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.62	0.34	0.59	0.69	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.01	0.00	0.01	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.63	0.34	0.60	0.69	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	3,452	2,666	4,102	4,599		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	53	41	64	72		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03030001

教育委員会事務局

社会教育課

事務事業	051302 青少年育成団体等支援事業					
	施策体系	050231 (青少年の健全育成) 青少年活動の支援				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	その他		
	事業区分3	その他事業	事業区分4	自治事務		
対象	青少年、関係団体					
事務事業目的	青少年の健全育成及び地域における青少年の健全育成活動を促進する					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが団体活動を通じて、仲間づくりや社会の一員としての自覚を高められるよう、地域や学校と連携を深めながら、子どもの自主性を活かした組織の活動を支援する。 青少年の地域とのつながりを深めるため、ボランティア活動や地域行事などへの積極的な参画を促進する 中学生ボランティアや青年リーダーを育成するため、講習会や研修会を開催する。 登下校の見守りや社会を明るくする運動等健全育成の活動を支援する。 					
計画法令						
成果指標	1. 青年リーダーのべ活動人数					
活動指標	1. 青年リーダーボランティア活動回数 2. 社会を明るくする運動標語応募数及び作文コンテスト応募数					
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	
	成果指標1	[人]	133.00	181.00	210.00	357.00
	成果指標2	[]				
	活動指標1	[回]	22.00	24.00	28.00	51.00
	活動指標2	[件]	126.00	123.00	203.00	130.00
活動指標3	[]					
成果効果	家庭・学校・地域が一体となって次世代を担う青少年の健全育成を図ることができた。併せて、登下校の見守り活動により安全を保持することができた。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	「社会を明るくする運動」は、関係する団体以外にも広く運動の意義を周知する必要がある。中学生ボランティア向け研修を継続して実施する。また、青年リーダーの会員減少に備え、中学生の時から青年リーダーに関する意識付けや技能習得の研修等の施策を実施する。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	725	665	610	585	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	6,085	6,002	5,668	5,396	
	直接費	事業費	(6)	6,810	6,667	6,278	5,981	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	6,810	6,667	6,278	5,981	
	人件費	人件費	(9)	14,825	10,349	8,775	8,108	
		(正職員数:賦課)	(10)	2.09	1.40	1.36	1.52	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.02	0.00	0.03	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	2.11	1.40	1.39	1.52	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	21,635	17,016	15,053	14,089		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	330	263	235	222		

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	市地域子ども会育成補助事業(市単)
	2	地域組織活動費補助事業(県)
	3	地域子ども会活動支援補助事業(県)
	4	市子ども会連絡会補助事業(市単)
	5	市青少年団体連絡協議会補助事業(市単)
	6	社会を明るくする運動補助金事業(市単)
	7	
	8	市青少年育成市民会議補助事業
	9	
	10	中学生ボランティアクラブ事業
	11	その他青少年育成団体等支援に関する業務
	12	青年指導員連絡会事業
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03030001

教育委員会事務局

社会教育課

051303 はらだ子ども館管理運営事業																	
事務事業	<table border="1"> <tr> <td>施策体系</td> <td colspan="3">050231 （青少年の健全育成）青少年活動の支援</td> </tr> <tr> <td>事業区分1</td> <td>施設等維持管理・運営</td> <td>事業期間</td> <td>平成18年度 ~</td> </tr> <tr> <td>事業区分2</td> <td>継続</td> <td>実施主体</td> <td>市</td> </tr> <tr> <td>事業区分3</td> <td>市単独事業</td> <td>事業区分4</td> <td>自治事務</td> </tr> </table>	施策体系	050231 （青少年の健全育成）青少年活動の支援			事業区分1	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度 ~	事業区分2	継続	実施主体	市	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務
	施策体系	050231 （青少年の健全育成）青少年活動の支援															
	事業区分1	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度 ~													
	事業区分2	継続	実施主体	市													
事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務														
対象	0歳から18歳までの子ども、保護者、地域住民、関係団体、関係施設																
事務事業目的	健全な遊びの場を提供して情操を豊かにし、学校や家庭ではできない体験を通して、自主性、創造性を育てる。「作る」体験により、手作りの良さを理解し、共に作り上げる達成感を得る。季節の行事やクッキングでは、季節を感じる力を育み、自分で作る楽しさを体験する等食育にもつなげる。子育て中の保護者を孤立させず、楽しく子育てするための援助をする。乳幼児期から中高生・保護者まで切れ目のない援助をする。																
事務事業内容	施設を適正に管理・運営し、来館者の安全を確保する。 子ども対象事業「工作・手芸教室、エコクラフト教室、うきうきクッキング、ハンドベル教室、季節の行事、スポーツ、遊び、ゲーム、親子スクラップブック、夏休み工作教室」 保護者対象事業「ママタイム」、子ども会支援事業「子ども会行事」、ふれあいルーム 小学校での事業「にこにこランド【移動児童館】」、夏休みこどもまつり、協働事業																
計画法令	橋本市立児童館設置及び管理条例																
成果指標	1.利用者数 2.事業参加者数																
活動指標	1.館事業開催数																
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績												
	成果指標1	[人]	6,893.00	6,103.00	4,001.00	5,147.00											
	成果指標2	[人]	875.00	1,499.00	839.00	968.00											
	活動指標1	[回]	138.00	201.00	157.00	211.00											
	活動指標2	[]															
	活動指標3	[]															
成果効果	現在の子どもを取り巻く状況の中で、地域の中で子どもが群れて遊ぶことが難しい状況にあり、心身の発達の基礎である健全な遊びの場を保障していく必要がある。また、子育てに苦慮する保護者が集い、交流の場としても活用されている。																
評価	今後の方向性	現状どおり継続															
	児童館は心身の発達の基礎である健全な遊びの場を保障していく場として、子どもたちの豊かな人間形成する場である。子育て支援の場となるような事業を実施していく。児童館の役割をより広域的なものとするよう、移動児童館活動等を充実させる。																

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
	直接費	一般財源	(5)	1,762	1,754	1,298	1,392	
		事業費	(6)	1,762	1,754	1,298	1,392	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
	人件費	人件費以外(6)-(7)	(8)	1,762	1,754	1,298	1,392	
		人件費	(9)	354	87	82	0	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.04	0.01	0.01	0.00	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.04	0.01	0.01	0.00	
		トータルコスト (6)+(9)	(13)	2,116	1,841	1,380	1,392	
		住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486	
		市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	32	28	22	22	

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03030001

教育委員会事務局

社会教育課

051304 きしかみ子ども館管理運営事業																																					
事務事業	<table border="1"> <tr> <td>施策体系</td> <td colspan="3">050231 （青少年の健全育成）青少年活動の支援</td> </tr> <tr> <td>事業区分1</td> <td>個人給付</td> <td>事業期間</td> <td>平成18年度 ~</td> </tr> <tr> <td>事業区分2</td> <td>継続</td> <td>実施主体</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業区分3</td> <td>市単独事業</td> <td>事業区分4</td> <td></td> </tr> </table>	施策体系	050231 （青少年の健全育成）青少年活動の支援			事業区分1	個人給付	事業期間	平成18年度 ~	事業区分2	継続	実施主体		事業区分3	市単独事業	事業区分4																					
	施策体系	050231 （青少年の健全育成）青少年活動の支援																																			
	事業区分1	個人給付	事業期間	平成18年度 ~																																	
	事業区分2	継続	実施主体																																		
事業区分3	市単独事業	事業区分4																																			
対象	0歳から18歳までの子ども、保護者、地域住民、関係団体、関係施設																																				
事務事業目的	健全な遊びの場を提供して情操を豊かにし、学校や家庭ではできない体験を通して、自主性・創造性を育てる。「作る」体験により、手作りの良さを理解し、共に作り上げる達成感を得る。季節の行事では、季節を感じる力を育み、自分で作る楽しさを体験する等食育にもつなげる。子育て中の保護者を孤立させず、楽しく子育てを援助する。乳幼児期から中高生・保護者まで切れ目のない援助をする。夏季プールでは安全の配慮を学ぶ。																																				
事務事業内容	施設を適正に管理、運営し、来館者の安全を確保する。 子ども対象事業「工作、手芸教室・エコクラフト教室・ビーズくらぶ・わくわくクッキング・スポーツ・遊び・ゲーム・季節の行事（端午の節句、七夕、お月見、ハロウィン、クリスマス、お正月、節分、節句等）、夏休み工作教室 幼児親子対象事業「キッズらんど」、保護者対象事業「ママ倶楽部」、子ども会支援事業「子ども会行事・子ども会役員対象相談・指導」、ふれあいルーム、夏季プール開放 小学校での事業「にこにこランド【移動児童館】」、夏休みこどもまつり、協働事業																																				
計画法令	橋本市立児童館設置及び管理条例																																				
成果指標	1.利用者数 2.館事業参加者数																																				
活動指標	1.館事業開催数																																				
目標達成状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>平成26年度実績</th> <th>平成27年度実績</th> <th>平成28年度実績</th> <th>平成29年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成果指標1</td> <td>[人]</td> <td>12,795.00</td> <td>13,713.00</td> <td>13,005.00</td> <td>12,838.00</td> </tr> <tr> <td>成果指標2</td> <td>[人]</td> <td>2,586.00</td> <td>2,761.00</td> <td>2,811.00</td> <td>2,484.00</td> </tr> <tr> <td>活動指標1</td> <td>[回]</td> <td>223.00</td> <td>222.00</td> <td>205.00</td> <td>192.00</td> </tr> <tr> <td>活動指標2</td> <td>[]</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>活動指標3</td> <td>[]</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	成果指標1	[人]	12,795.00	13,713.00	13,005.00	12,838.00	成果指標2	[人]	2,586.00	2,761.00	2,811.00	2,484.00	活動指標1	[回]	223.00	222.00	205.00	192.00	活動指標2	[]					活動指標3	[]				
			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績																															
	成果指標1	[人]	12,795.00	13,713.00	13,005.00	12,838.00																															
	成果指標2	[人]	2,586.00	2,761.00	2,811.00	2,484.00																															
	活動指標1	[回]	223.00	222.00	205.00	192.00																															
	活動指標2	[]																																			
活動指標3	[]																																				
成果効果	現在の子どもを取り巻く環境の中で、地域の中で子どもが群れて遊ぶことが難しい状況にあり、心身の発達の基礎である健全な遊びの場を保障していく必要がある。また、子育て中の保護者が集う交流の場としても活用されており、乳幼児から小学生・中高生・大人まで切れ目のない支援ができる施設である。																																				
評価	<table border="1"> <tr> <td>今後の方向性</td> <td>現状どおり継続</td> </tr> </table>	今後の方向性	現状どおり継続																																		
	今後の方向性	現状どおり継続																																			
<p>児童館は心身の発達の基礎である健全な遊びの場を保障していく場として、子どもたちの豊かな人間形成する場である。子育て支援の場となるような事業を実施していく。 児童館の役割をより広域的なものとするよう、移動児童館活動等を充実させる。</p>																																					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	3,400	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	3,262	3,308	3,496	3,409	
	直接費	事業費	(6)	3,262	3,308	6,896	3,409	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	3,262	3,308	6,896	3,409	
	人件費	人件費	(9)	534	174	205	84	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.06	0.02	0.03	0.02	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.06	0.02	0.03	0.02	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	3,796	3,482	7,101	3,493		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	58	54	111	55		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03030001

教育委員会事務局

社会教育課

051305 友愛児童館管理運営事業	
事務事業	施策体系 050231 (青少年の健全育成) 青少年活動の支援
	事業区分1 施設等維持管理・運営 事業期間 平成18年度 ~
	事業区分2 継続 実施主体 市
	事業区分3 市単独事業 事業区分4 自治事務
対象	0歳から18歳までの子ども、保護者、地域住民、関係団体、関係施設
事務事業目的	児童・生徒に健全な遊びの場を提供し達成感を得させると共に、自主性、創造性を育て豊かな情操を育てる。手作り工作やクッキングでは、季節を感じ、家族の有難さを知る。乳幼児の保護者を孤立させず、楽しく子育てするための援助をする。
事務事業内容	施設の適正管理と安全性を確保する。 工作、手芸教室・絵画教室・子ども茶道教室・にこにこクッキング・こどもシアター・季節の行事・スポーツ・遊び・ゲーム(子ども対象) スクラップブック、クリスマスパーティー、カーネーションクラブ(保護者対象) にこにこランド(移動児童館)、夏休みこどもまつり
計画法令	橋本市立児童館設置及び管理条例
成果指標	1.利用者数 2.事業参加者数
活動指標	1.館事業開催数
目標達成状況	平成26年度実績 平成27年度実績 平成28年度実績 平成29年度実績
	成果指標1 [人] 9,684.00 10,464.00 9,043.00 6,713.00
	成果指標2 [人] 1,475.00 2,348.00 2,114.00 948.00
	活動指標1 [回] 185.00 281.00 263.00 131.00
	活動指標2 []
	活動指標3 []
成果効果	誰もが自由に利用できる施設として、児童健全育成の場 安心安全な居場所 異年齢の交流の場 子育て支援の場 中高生の居場所 としての機能を発揮し、健康を増進し、自主性や社会性を養い、情操を豊かにする役割を果たすことができた。 また、工作等、子ども対象の事業の他に、幼児親子・保護者を対象とした事業も実施し、子育て支援にも努めた。児童館の無い地域の子どもたちにも、【にこにこランド】【季節の手作り教室】を市内各小学校で実施し、広域的な活動も展開し、児童館活動を体験してもらえた。
評価	今後の方向性 現状どおり継続
	児童館は心身の発達の基礎である健全な遊びの場を保障していく場として、子どもたちの豊かな人間形成する場である。子育て支援の場となるような事業を実施していく。 児童館の役割をより広域的なものとするよう、移動児童館活動等を充実させる。

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	1,532	1,544	1,128	1,316	
	直接費	事業費	(6)	1,532	1,544	1,128	1,316	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	1,532	1,544	1,128	1,316	
	人件費	人件費	(9)	447	87	82	0	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.05	0.01	0.01	0.00	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.05	0.01	0.01	0.00	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	1,979	1,631	1,210	1,316		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	30	25	19	21		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03030001

教育委員会事務局

社会教育課

051306 名古屋児童館管理運営事業						
事務事業	施策体系 050231 (青少年の健全育成) 青少年活動の支援					
	事業区分1 施設等維持管理・運営 事業期間 平成18年度 ~					
	事業区分2 継続 実施主体 市					
	事業区分3 市単独事業 事業区分4 自治事務					
対象	子ども、保護者、関係団体(子ども会)等、(学校・公民館・他児童館)等、地域住民					
事務事業目的	子どもに学校や家庭ではできない体験をさせ、自主性、創造性を育て、情操を豊かにする。 。「作る」体験により、手作りの良さを理解し、共に作り上げる達成感を得る。 。クッキングでは、季節を感じ、自分で作る楽しさを体験する等食育につなげる。 。子育て中の保護者を孤立させず、楽しい子育てを援助する。					
事務事業内容	施設を適正に管理、運営し、安全性を確保する。 。工作、手芸教室・リトルクッキング・将棋教室・卓球教室・映画鑑賞会・季節の行事 。スポーツ・遊び・ゲーム等(子ども対象) 。絵本の時間(幼児親子対象) 。マザールーム(保護者対象)、にこにこランド(移動児童館) 。ふれあいルーム(吹奏楽会、ヨガ、ダンス等)、夏休みこどもまつり					
計画法令	橋本市立児童館設置及び管理条例					
成果指標	1.利用者数 2.事業参加者数					
活動指標	1.館事業開催数					
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	
	成果指標1	[人]	4,936.00	4,862.00	6,009.00	6,129.00
	成果指標2	[人]	1,414.00	1,473.00	1,680.00	1,542.00
	活動指標1	[回]	245.00	247.00	217.00	231.00
	活動指標2	[]				
活動指標3	[]					
成果効果	誰もが自由に利用できる施設として、児童健全育成の場 安心安全な居場所 異年齢の交流の場 子育て支援の場 中高生の居場所 としての機能を発揮し、健康を増進し、自主性や社会性を養い、情操を豊かにする役割を果たすことができた。 。また、工作等、子ども対象の事業の他に、幼児親子・保護者を対象とした事業も実施し、子育て支援にも努めた。児童館の無い地域の子どもたちにも、【にこにこランド】【季節の手作り教室】を市内各小学校で実施し、広域的な活動も展開し、児童館活動を体験してもらえた。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	児童館は心身の発達の基礎である健全な遊びの場を保障していく場として、子どもたちの豊かな人間形成する場である。子育て支援の場となるような事業を実施していく。 。児童館の役割をより広域的なものとするよう、移動児童館活動等を充実させる。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	1,617	1,378	1,095	1,209	
	直接費	事業費	(6)	1,617	1,378	1,095	1,209	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	1,617	1,378	1,095	1,209	
	人件費	人件費	(9)	354	87	82	0	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.04	0.01	0.01	0.00	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.04	0.01	0.01	0.00	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	1,971	1,465	1,177	1,209		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	30	23	18	19		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03030001

教育委員会事務局

社会教育課

事務事業	051307 その他児童館管理運営事業				
	施策体系	050231 （青少年の健全育成）青少年活動の支援			
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~	
	事業区分2	継続	実施主体	市	
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務	
対象	子ども、地域住民、関係団体、				
事務事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の健全な遊びをとおして、その健康を増進し、情操を豊かにする指導を行う ・子ども会等の地域組織活動の育成助長を図る。 				
事務事業内容	児童館としては、児童厚生員等職員の配置もなく、地元の子ども会が日頃の話し合いや、新入生歓迎会、夏祭り、クリスマス会等に際して使用するに止まっており、地元の集会所として使用されている実態がある。				
計画法令	橋本市立児童館設置及び管理条例				
成果指標					
活動指標					
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[]			
	成果指標2	[]			
	活動指標1	[]			
	活動指標2	[]			
	活動指標3	[]			
成果効果	各々の施設が老朽化している現状である。				
評価	今後の方向性	休廃止の方向で検討			
	各々の施設が老朽化している現状があり、耐震化、建替えなど、協議が進みにくい要因がある。公共施設管理計画（個別計画）に沿って地元調整をすすめる。				

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	6,600	0	
		その他	(4)	83	0	729	612	
		一般財源	(5)	28,809	30,170	29,437	28,687	
	直接費	事業費	(6)	28,892	30,170	36,766	29,299	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	28,892	30,170	36,766	29,299	
	人件費	人件費	(9)	2,962	3,136	3,876	1,434	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.33	0.35	0.47	0.17	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.01	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.33	0.35	0.48	0.17	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	31,854	33,306	40,642	30,733		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	486	514	634	484		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03030001

教育委員会事務局

社会教育課

事務事業	051401 青少年センター事業					
	施策体系	050232 (青少年の健全育成) 非行防止のための環境づくり				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	青少年センター、子ども、地域、学校、関係団体					
事務事業目的	関係機関との連携のもと、青少年の非行を未然防止 青少年の問題行動への対応と立ち直り支援					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・補導活動 ・青少年健全育成に係る広報啓発活動（チラシ・立て看板・子ども安全パトロール等） ・有害環境浄化活動（有害図書等に係る立ち入り調査、やぎの箱等） ・子ども安全教室等各種教室の開催 ・少年、保護者、学校等との相談や指導による青少年の問題行動への対応及び立ち直り支援活動 ・善行児童生徒表彰 					
計画法令						
成果指標	1. 立ち直り支援対象者数					
活動指標	1. 広報誌・チラシ等発行回数 2. 立ち直り支援実施回数（のべ） 3. 各種教室開催数					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[人]	46.00	46.00	19.00	20.00
	成果指標2	[]				
	活動指標1	[回]	16.00	15.00	16.00	16.00
	活動指標2	[回]	45.00	48.00	13.00	53.00
	活動指標3	[回]	28.00	37.00	24.00	41.00
成果効果	学校生活や家庭生活での生活態度について、学校等と情報交換しながら改善点を見だし指導した。そのため、少年自身が安定し家族とのつながりが深まった。また青少年の心情を吐露することができる場を提供し、精神的な安定を図る居場所作りに努めることができた。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	非行問題の発件数は減少傾向にあるものの、依然深夜徘徊、怠学、喫煙、窃盗等課題は多い。これらの問題行動や不登校・引きこもり、さらには虐待等の背景には、こどもの居場所や悩みを打ち明けるところがない、また保護者による「不適切な養育」があり、青少年の健全な成長を支援するためには、教育委員会と福祉部局が連携して取り組んでいく必要がある。また、ネット利用についても「ネットトラブル」だけでなく、「利用者の低年齢化」「ネット依存」も顕在化してきており、いろんな機会をとらえて広報・啓発に取り組んでいく。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	160	160	152	152	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	81	93	84	89	
		一般財源	(5)	2,670	5,176	5,229	5,260	
	直接費	事業費	(6)	2,911	5,429	5,465	5,501	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	2,911	5,429	5,465	5,501	
	人件費	人件費	(9)	6,129	6,964	6,519	4,014	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.65	0.75	0.70	0.45	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.01	0.00	0.02	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.66	0.75	0.72	0.45	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	9,040	12,393	11,984	9,515		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	138	191	187	150		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		